

望月慎一郎 piano

市野元彦 guitar

福盛進也 drums

2026年02月01日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order



市野元彦

1968年兵庫県神戸市生まれ。Berklee College of Music卒業。Mick Goodrick等に師事。2001年に帰国後、首都圏ライブハウス等で活動を開始する。2007年2月にソロリーダー作『Sketches』(Ammonite Musique)、2008年11月に『Time Flows (like water)』(Boundee Jazz Library)を発表。2014年2月、自己のバンド rabbitooの1stアルバム『national anthem of unknown country』(SONG X JAZZ)が発売。2014年6月には同アルバムのフランス盤(naïve)がヨーロッパ市場に向けてリリースされ、フランスのテレビ局“MEZZO TV”的Top Mezzo of September 2014に選出されるなど国内外で高い評価を得る。2016年4月、2ndアルバム『the torch』(SONG X JAZZ)が発売。2020年8月、Sweet Herringboneの1stアルバム『After Ten』をbandcampにて発売。2021年にシングル『Flourish』を発売。2024年10月に謝明謙with melodies(市野元彦/津上研太/外山明)で台中Jazz Festivalを含む4都市5公演の台湾ツアーを行う。2025年1月にmelodiesの1stアルバムを発売予定。現在はmelodies、螺旋の滴[佐藤浩一/福盛進也]、Sweet Herringbone[元山ツトム/笠井トオル/山本達久]など自己のプロジェクトのほかに、不定期にソロライブなども行なっている。メンバーとしては橋爪亮督GROUP、渋谷毅DUO、小山彰太“幽玄郷”、水谷浩章“phonolite”、佐藤浩一“Embryo”、福盛進也“Rindoh”などに参加。参加CD多数。

望月慎一郎

静岡県出身。幼少から音楽に触れ、6歳で曲を書きはじめた。13歳の頃には海外でも自作曲を披露し、既に作曲は日常のものとなっていくなかでジャズに出会い、以降は独学で研究を重ねている。尊敬する宇宙飛行士らの影響を受けてエンジニアへの憧れもあったため音楽大学ではなく工学部へ進学し周囲を驚愕させたが、在籍時は放射線管理区域で実験を繰り返す毎日を送りながらも音楽創作活動を継続しヤマハ講師グレードも取得、音楽研究を片時も忘れていた。欧州ジャズに近い演奏スタイルを取り入れ、独自の方法論で作品を作り出す。半導体・電子部品の技術開発も行いながら、精力的に演奏活動と創作活動を続けており、次々と作品を発表している。2017年、ピアノトリオによる大作アルバム「Visionary」(SONG X 047)をリリース。2018年、橋爪亮督(sax)をプロントにむかえ「Another Vision」(SONG X 054)をリリース。2021年、Miroslav Vitous(b)、福盛進也(ds)をむかえ「Trio2019」(Columbia / Unknown Silence)をリリース。

福盛進也

1984年1月5日、大阪市阿倍野区生まれ。15歳でドラムを始め、17歳の時に芸術高校にて音楽を学ぶために単身で渡米。その後、ブルックヘブンカレッジ、テキサス大学アーリントン校を経て、バークリー音楽大学を卒業。10年間のアメリカでの活動後、2013年に拠点をミュンヘンに移し欧州各国で活動を開始。2018年に自身のトリオで、ドイツの名門レーベル ECM から日本人二人目となるリーダー・アルバム『For 2 Akis』を世界リリース。その後、トリグヴェ・サイム(ts)、ウォルター・ラング(pf)との新たなトリオの他、リー・コニツ(as)、ミロスラフ・ヴィトウス(b)、フローリアン・ウェーバー(pf)、ソンジェ・ソン(ts)、山下洋輔(pf)など様々なアーティストとの演奏活動を行う。2020年には自身のレーベル nagalu を立ち上げ、参加アーティスト総勢 12 名のアルバム及びショートフィルム『Another Story』をリリース。翌2021年には第二のレーベル S/N Alliance も設立し、プロデュース業や録音のディレクションにも力を入れている。更には、日韓アーティストを中心としたプロジェクト「EAST MEETS EAST」を発足し、欧州、日本だけに留まらず、アジア全体のジャズの発展に向け新たな風を巻き起こしている。独特で繊細なシンバルワーク、そして空間を自由に生み出し色とりどりに展開する演奏は世界中でも一日を置かれ、また作曲家としても高い評価を得ている。ダイナミクスの幅が広く詩情的なプレイを得意とする。

